

平成27年3月12日

東京大学素粒子物理国際研究センター
センター長 駒宮幸男

東京大学素粒子物理国際研究センター
平成27年度「ICEPP フェローシップ」の公募要領

(1) 公募の主旨

東京大学素粒子物理国際研究センターは、欧州原子核研究機構(CERN)の世界最高エネルギー陽子・陽子衝突装置LHCにおいて国際共同実験ATLASでの測定器運転・データ収集・物理研究開発を行っています。特に、ATLAS検出器の性能分析や物理研究、解析の拠点となる地域解析センターの整備・運用を強力に推し進めています。また、スイス・ポールシェラー研究所(PSI)において世界最高感度でミュー粒子の稀崩壊を探索する国際共同実験MEGを実施中です。更に、国際リニアコライダー(ILC)計画や極低エネルギーでの中性子実験など次世代の物理実験に向けた加速器・測定器開発も海外の研究機関と共同で進めています。

本センターでは、将来の高エネルギー物理学を担う国際性豊かな研究者を育成する為、これら最先端の研究を行う海外の研究機関に長期間滞在して研究を行う若手研究者をICEPPフェローとして公募します。ATLASやMEG実験、ILC計画などに限らず、幅広い海外での実験での公募が可能ですので、奮ってご応募ください。

(2) 申請資格者

国・公・私立大学及び国・公立研究機関の研究者(大学院生、研究生、ポスドクなどを含む)、またはこれらに準ずる研究者ならびに本センター長が適当と認めたもの。ATLASやMEG実験など本センターが中核となって推進している研究に限らず、海外の研究機関に中・長期間滞在して成果が期待される研究を行うことが条件です。特にポスドクや大学院生など、若手の研究者を優先します。

(3) 採用人数 若干名程度

(4) 申請方法

「フェローシップ申請書」1通を「(7) 提出先」までe-mail又は郵送にて提出してください。申請書は、
<http://www.icepp.s.u-tokyo.ac.jp/info/fellowship/27/>
より Word file を取得してください。

(5) フェローシップ期間

平成27年5月から平成28年3月31日までの期間
(最低1ヶ月から最長11ヶ月間の海外渡航を含む)

(6) 申請期限

平成27年4月30日(木) 最終申請期限
(研究計画に応じて早めに申請を行うようにしてください)

(7) 提出先

- ・電子媒体の場合

hisho@icepp.s.u-tokyo.ac.jp

- ・郵送の場合

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 理学部1号館
素粒子物理国際研究センター ICEPPフェロー係
電話 : 03-3815-8384 / ファックス : 03-3814-8806

(8) 採否

採否は、研究協議会における審査を経てセンター長が決定します。審査は書面によるものを基本にしますが、必要な場合には面接による審査を行います。

(9) 所要経費

海外出張に関する旅費・滞在費を支給します。

(10) その他、フェローシップに関することは、下記にお問い合わせください。

東京大学 素粒子物理国際研究センター ICEPPフェロー係
電話 03-3815-8384
ファックス 03-3814-8806
電子メール hisho@icepp.s.u-tokyo.ac.jp